

注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・取扱いについて、次の警告記号を用いて重要な部分が一目でわかるようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。また、取付け・設置の際は手袋を着用しケガの無いよう十分ご注意ください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 この表示を無視した取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

- 分解や改造、用途以外での使用は絶対にしないでください。動作異常により怪我をする恐れがあります。
- ボックス内に子供が入って遊ばないように注意してください。ボックス内に閉じ込められる恐れがあります。
- ボックスに乗ったり、扉にぶら下がったりしないでください。ボックスが転倒し、怪我をする恐れがあります。

注意

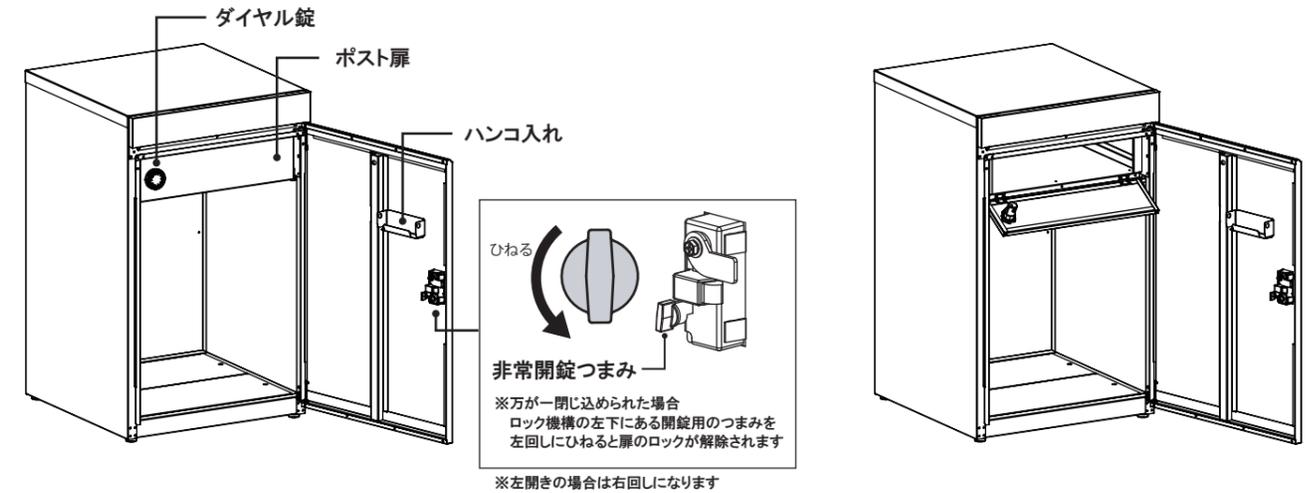
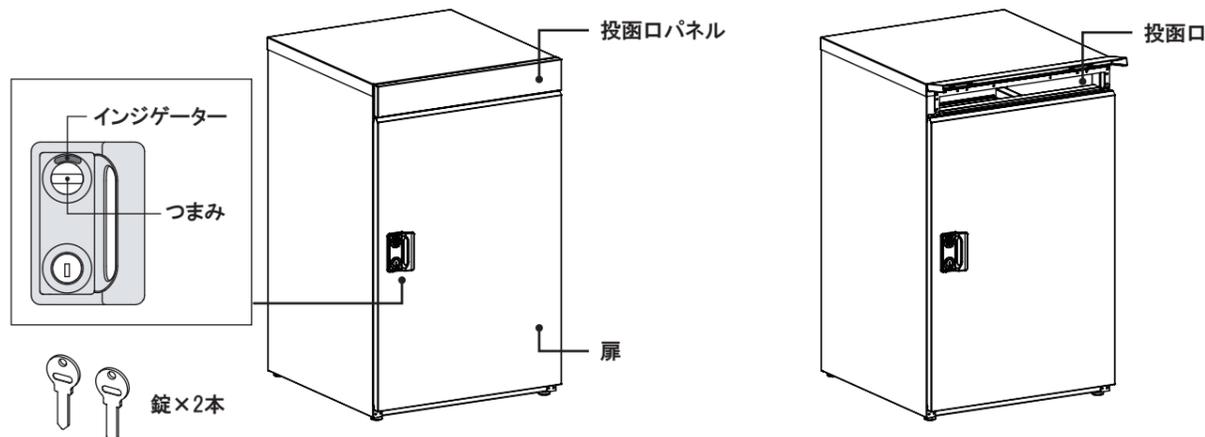
- 扉を開閉する際は、指を挟まないように注意してください。
- ポスト口に手を入れないでください。ポスト口に手が引っ掛かり、怪我をする恐れがあります。
- 炎天下で本製品をご使用の場合、本体や扉が高温になっている恐れがあります。
- 使用していて異常を感じた場合は速やかに使用を中止し、販売店または工事店等にご相談ください。
- 台風などの強風時は扉に鍵を掛け、ボックスを使用しないようにしてください。突風で突然扉が開き、怪我をする恐れがあります。また、扉の破損や脱落などにより本製品が故障する可能性があります。

● 使用上の注意

- 鍵を紛失しないでください。鍵を紛失しますと宅配ボックスから荷物を取り出せなくなります。
- 貴重品や生鮮食品などの受取はしないでください。ポスト口には抜き取り防止機構が付いていますが、盗難を確実に防ぐものではありません。
- 設置環境によっては、雨水等が浸入する可能性がありますのでご注意ください。
- 荷物の盗難や紛失については責任を負いかねますのでご了承ください。
- 設置後は、ネジの緩みがないか定期的に点検を実施してください。

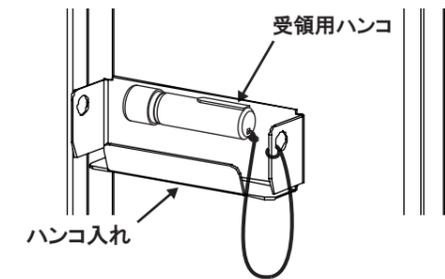
1. 各部の名称

※本書では右開きで説明しています。



2. ご使用の前に

- 宅配業者様に宅配ボックス設置の旨を伝え、配達方法をお伝えください。
- 受領用のハンコを別途お客様でご用意して頂き、ハンコ入れに設置してください。

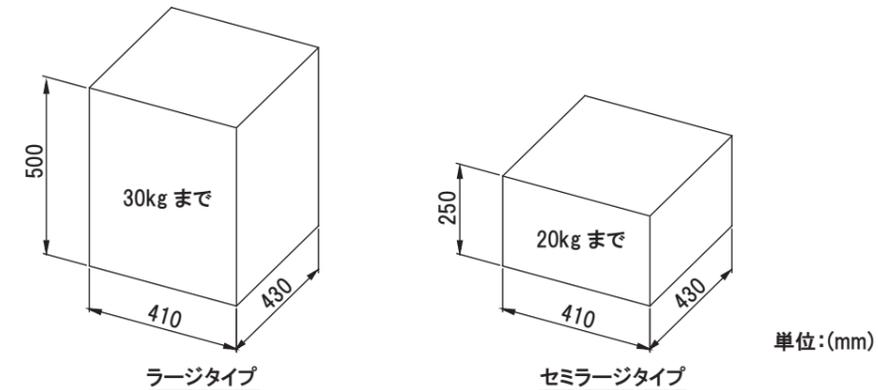


3. 受取方法

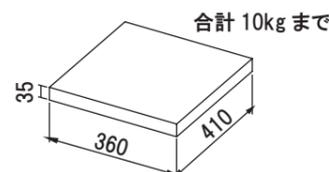
注意

- 受取可能サイズ以上の荷物を無理に入れないでください。本体破損の原因となります。
- 各扉・パネルを勢いよく開閉しないでください。扉の破損などにより本製品が故障する可能性があります。

1 受取範囲



2 投函可能サイズ



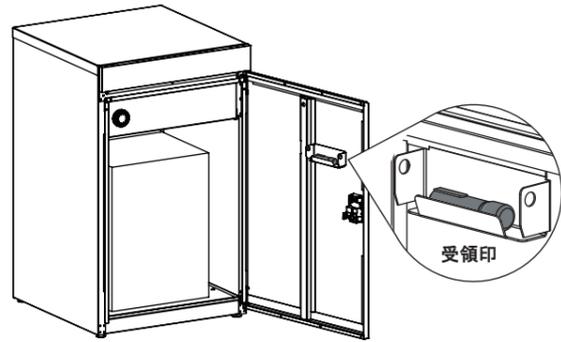
ラージタイプ、セミラージタイプ共通

※高さ120mmまで荷物を積み重ねることが出来ます。
※一般的なメール便サイズ(縦340mm、横250mm、厚さ30mm)であれば縦・横どちらからでも受取可能です。

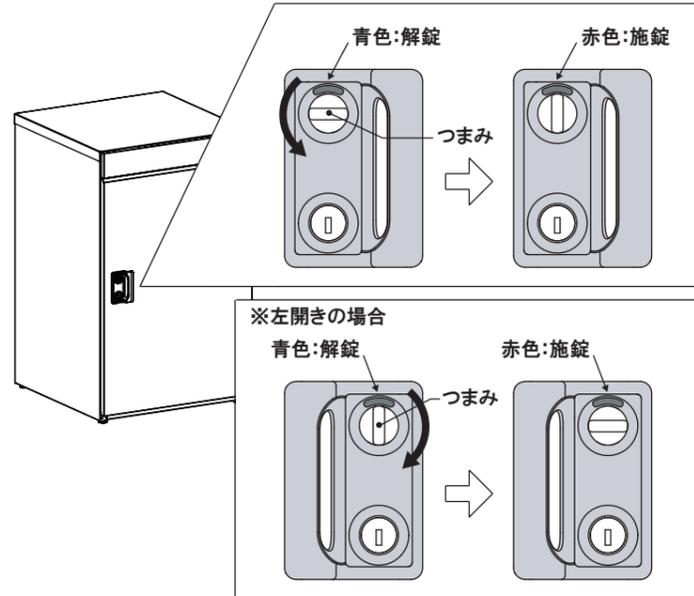
3. 受取方法

3 荷物の入れ方 (宅配業者様での作業)

- ① 扉を開け、中に荷物を入れます。
※扉裏側に受領印があります。

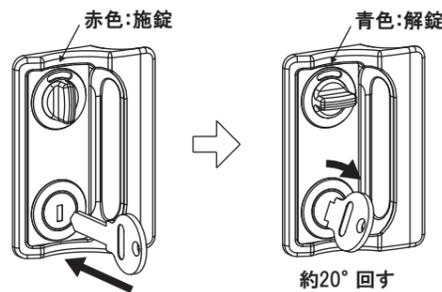


- ② 扉を閉めてからつまみを回してください
インジケーターが青色から赤色に変わり、扉がロックされます。

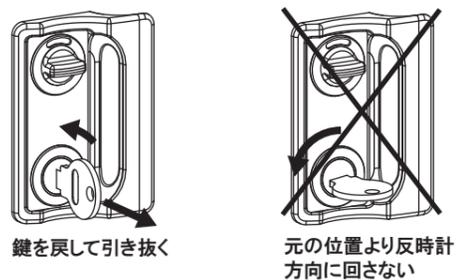


4 荷物の取出し方 (お客様での作業)

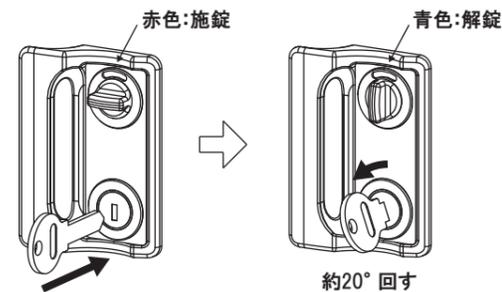
- ① インジケーターの表示が使用中 (赤色) になっていることを確認
しましたら、付属の鍵を挿入し時計回りに約20° 回して解錠してください。
※鍵は20° 以上無理に回さないでください



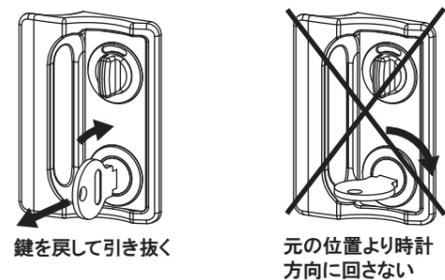
- ② 鍵を元の位置まで戻して鍵を引き抜いてください。
その後、扉を開けて中の荷物を取り出してください。
※鍵は元の位置から反時計回りに回さないようにしてください



- ※左開きの場合
① 右開きと同様にインジケーターの表示を確認しましたら、
付属の鍵を挿入し反時計回りに約20° 回して解錠してください。
※鍵は20° 以上無理に回さないでください

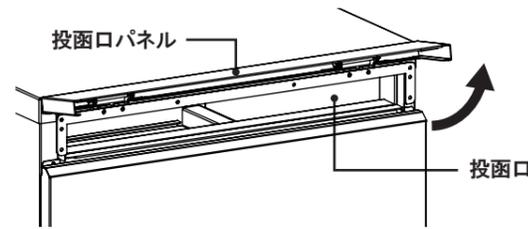


- ② 鍵を元の位置まで戻して鍵を引き抜いてください。
その後、扉を開けて中の荷物を取り出してください。
※鍵は元の位置から時計回りに回さないようにしてください

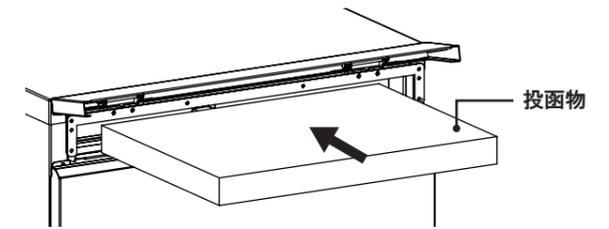


5 投函物の入れ方 (宅配業者様での作業)

- ① 投函口パネルを上を開いてください。

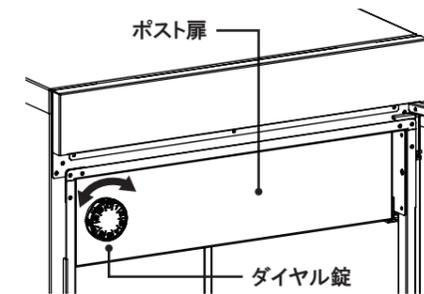


- ② 投函物を入れ、投函口パネルをゆっくり閉めてください。

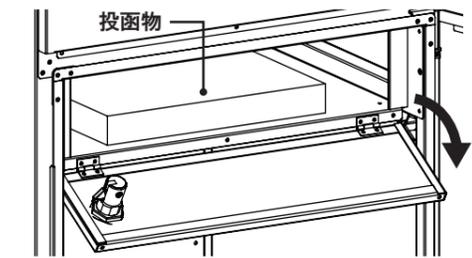


6 投函物の取出し方 (お客様での作業)

- ① 扉を開け、解錠番号に従いポスト扉のダイヤル錠を解錠してください。
※扉の鍵がロックされている場合は解錠してから扉を開けてください。



- ② ポスト扉を開き、投函物を取り出してください。
※ポスト扉はゆっくりと開閉してください。
なお、ポスト扉は一定の角度まで開きます。

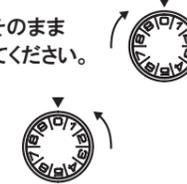


- ③ 荷物を取り出し、ポスト扉を閉めてください。
その後、ダイヤル錠を左右どちらかに1回転以上回し
鍵がかかっていることを確認してください。

●ダイヤル錠の操作方法

■解錠

- ① ダイヤル錠を右に2回転以上回してから、そのまま
右回しで、1つ目の番号に目盛りを合わせてください。
- ② 次に左に回して、2つ目の番号に目盛りを
合わせてください。



・解錠番号シール例

開錠	右へ2回	1
番号	左へ	8

上記例の場合、
①1つ目の番号は「1」
②2つ目の番号は「8」となります。

■施錠

- ① 扉を閉めた後、左右どちらかに
1回転以上回してください。

※ 場合によってはダイヤル錠がスムーズに回らないことがあります。
その際は、ポスト扉をボックス本体に軽く押し付けながらダイヤル錠を回してください。

4. メンテナンス

- 受領用ハンコのインクが掠れていないか定期的にチェックしてください。
- 汚れが目立つ際は、布に水または中性洗剤を含ませて拭いてください。シンナー等は絶対に使用しないでください。
- ブラシや研磨剤入りの洗剤は、塗装面に傷が付きますので使用しないでください。
- ポスト扉の開閉時に異音が発生する場合は蝶番部分に注油を行ってください。

5. 保証について

⚠ 注意

- スペアキーの作成には1ヶ月程度掛かる場合があります。鍵は無くさないように大切に保管してください。
- 本製品にはダイヤル錠の解錠番号が記載されたシールを添付しております。
下記の貼付欄に貼り付け、人目につかないよう大切に保管してください。
- 本製品の保証期間は1年間で、センドバック方式にて対応します。販売店・購入時期が記載された納品書を保管しておいてください。
但し、取扱説明書に記載の無い使用方法をした場合や特に環境が悪い地域で起きる腐食、高温、低温による故障は
保証対象外となりますのでご注意ください。
- 本製品は日本国内仕様となっております。日本国外へ持ち出された場合、弊社は商品のいかなる問題に対しても責任を
負いかねますのでご注意ください。

・解錠番号シール貼付欄

